

1. 件名：川内原子力発電所及び玄海原子力発電所の地震等に係る新規制基準  
適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年2月20日（月）15時20分～16時00分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、鈴木安全審査専門職、馬場係員、松末技術参与、田島主任技術研究調査官※

九州電力株式会社：土木建築本部 副本部長 他5名

（うち3名はテレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

（1）九州電力（株）から、標準応答スペクトルを考慮した地震動評価に係る審査資料に用いている伝達関数の比較図に誤りがあったことについて、提出資料に基づき説明があった。

（2）原子力規制庁は、本件が確認された経緯、原因分析及び今後の対応等について資料をとりまとめ、説明するよう求めた。

（3）九州電力（株）から、了解した旨の回答があった。

6. 提出資料

・玄海原子力発電所3号炉及び4号炉 標準応答スペクトルを考慮した地震動評価に係る審査資料に用いた伝達関数の比較図の誤りについて